

第 7 号議案

平成 30 年度教育費 3 月補正予算に係る意見申出の臨時代理について

上記の議案を提出する。

平成 31 年 2 月 25 日

教育長 大津 秀明

提案理由

平成 30 年度教育費 3 月補正予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づき、市長から意見を求められたものであるが、急施を要し市教育委員会を開催する時間的余裕がないため、久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 3 条の規定に基づき、教育長により臨時に代理したので報告し承認を求めようとするものである。

平成30年度教育費3月補正予算に係る意見申出の臨時代理について

平成30年度教育費3月補正予算について、別紙のとおり教育長により臨時に代理したので、報告し、承認を求める。

平成30年度教育費3月補正予算に係る意見の申出について

平成30年度教育費3月補正予算について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第1表 歳入歳出予算補正（抜粋）
歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
1 5 国庫支出金	2 国庫補助金	千円 4,461,750	千円 405,614	千円 4,867,364
2 2 市債	1 市債	13,980,043	2,489,200	16,469,243

※ 「1 5 国庫支出金－2 国庫補助金」のうち補正額185,778千円が教育委員会分

※ 「2 2 市債－1 市債」のうち補正額557,000千円が教育委員会分

歳出

款	項	補正前の額	補正額	計
1 0 教育費	1 教育総務費	千円 1,836,753	千円 49,963	千円 1,886,716
	2 小学校費	3,298,015	546,822	5,497,733
	3 中学校費	1,257,015	201,558	1,887,331

第2表 繰越明許費補正（抜粋）

(追加)

款	項	事業名	金額
10 教育費	2 小学校費	小学校施設長寿命化事業にかかる委託料及び工事費	147,563 千円
		小学校空調機整備事業にかかる委託料及び工事費	165,353
		篠山小学校校舎改築事業にかかる委託料及び工事費	162,657
	3 中学校費	京町小学校校舎改築事業にかかる委託料及び工事費	55,326
		中学校施設長寿命化事業にかかる委託料及び工事費	148,656
		屏水中学校校舎改築事業にかかる委託料及び工事費	32,897

(変更)

款	項	事業名	補正前	補正後
			金額	金額
10 教育費	2 小学校費	小学校施設維持管理事業にかかる修繕料及び工事費	7,800 千円	23,723
			中学校施設維持管理事業にかかる修繕料及び工事費	11,200

第4表 地方債補正（抜粋）

（変更）

起債の目的	補正前		補正後	
	限度額		限度額	
義務教育施設整備事業	千円		千円	
	557,200		1,114,200	

平成30年度3月補正予算 調整資料

教育部

3月補正

要求事項	予算要求額 千円	財源			内訳	平成30年度 当初予算額 千円
		国県支出金 千円	地方 千円	一般財源 千円		
款項目：10-2-1 小学校空調機整備事業 (学校施設課)	165,353	31,859	129,200	4,294	0	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 国補正対応 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【繰越明許費】 165,353千円 ○設計委託料 9,039千円 ○監理委託料 6,034千円 ○工事請負費 150,280千円 </div>	◎小学校空調機整備事業 国の補正予算に伴う臨時特例交付金を活用し、小学校44校の音楽室に空調機を整備する。なお、年度内の完了が見込まないことにより、繰越明許費を設定する。 ・音楽室44室 ※小森野小・北野小は既に設置済。				
款項目：10-2-1 10-3-1 学校施設維持管理事業 (学校施設課)	35,928	11,973	23,600	355	303,646	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 国補正対応 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【繰越明許費】 35,928千円 ○修繕料 35,928千円 </div>	◎学校施設維持管理事業 国の補正予算に伴う臨時特例交付金を活用し、市立学校のブロック塀について、建築基準法の規定に適合しない可能性のあるもの(7校16ヶ所)について対応を行うもの。なお、年度内の完了が見込まないことにより、繰越明許費を設定する。 ○小学校施設維持管理事業 ・修繕料(3校7ヶ所) 西国分小、東国分小、宮ノ陣小 15,923千円 ○中学校施設維持管理事業 ・修繕料(4校9ヶ所) 城南中、榎原中、牟田山中、諏訪中 20,005千円				

平成30年度3月補正予算 調整資料

教育部

3月補正

要求事項	予算要求額 千円	財源			内 一 般 財 源 千円	平成30年度 当初予算額 千円
		国 支 出 金 千円	地 方 債 千円	そ の 他 千円		
款項目：10-2-1 10-3-1 学校施設長寿命化事業 (学校施設課) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">国補正対応</div>	296,219	79,297	216,200		722	61,522
<p>◎学校施設長寿命化事業 国の補正予算を活用し、老朽化が進む学校施設を少しでも長く使い続けるために、外壁改修や便所改修などにより施設の長寿命化を図る。なお、年度内の完了が見込まないため、あわせて繰越明許費を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校施設長寿命化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎外壁改修(西牟田・長門石・江上) 147,563千円 ・屋内運動場便所改修(津福) 119,782千円 ・屋外便所改修(日吉) 14,197千円 ・屋外便所改修(日吉) 13,584千円 ○ 中学校施設長寿命化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎外壁改修(江南) 148,656千円 ・屋外便所改修(田主丸) 28,646千円 ・校舎便所改修(高牟礼・北野) 22,992千円 ・校舎便所改修(高牟礼・北野) 97,018千円 						
款項目：10-2-3 篠山小学校校舎改築事業 (学校施設課) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">国補正対応</div>	162,657	35,900	126,700		57	101,140
<p>◎篠山小学校校舎改築事業 国の補正予算を活用し、既存校舎の解体を実施するもの。なお、年度内の完了が見込まないため、あわせて繰越明許費を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存校舎解体工事・監理委託料 162,657千円 						

平成30年度3月補正予算 調整資料

教育部

3月補正

要求事項	予算要求額 千円	財源				内 記	要 求 内 容	平成30年度 当初予算額 千円
		国 支 出 金 千 円	地 方 債 千 円	所 収 千 円	他 の 財 源 千 円			
款項目：10-2-3 京町小学校校舎改築 事業 (学校施設課) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">国補正対応</div>	55,326	15,784	39,400		142	◎京町小学校校舎改築事業 国の補正予算を活用し、既存屋内運動場の解体を実施するもの。 なお、年度内の完了が見込めないため、あわせて繰越明許費を設定する。 ○既存屋内運動場解体工事・監理委託料 55,326千円	232,366	
款項目：10-3-3 屏水中学校校舎改築 事業 (学校施設課) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">国補正対応</div>	32,897	10,965	21,900		32	◎屏水中学校校舎改築事業 国の補正予算を活用し、改築事業に伴う既存校舎の外壁改修を実施するもの。なお、年度内の完了が見込めないため、あわせて繰越明許費を設定する。 ○東校舎外壁改修工事・監理委託料 32,897千円	18,830	

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(昭和三十一年六月三十日)

(法律第百六十二号)

(教育委員会の意見聴取)

第二十九条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

=====

○久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則

昭和39年12月15日

久留米市教育委員会規則第12号

(臨時代理)

第3条 教育長は、緊急やむを得ないときは前条各号に掲げる事務を臨時に代理することができる。

2 前項の規定により臨時に代理したときは、委員会にこれを報告し承認を受けなければならない。

第 8 号議案

平成 3 1 年度教育費予算に係る意見申出の臨時代理について

上記の議案を提出する。

平成 3 1 年 2 月 2 5 日

教育長 大 津 秀 明

提案理由

平成 3 1 年度教育費予算について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定に基づき、市長から意見を求められたものであるが、急施を要し市教育委員会を開催する時間的余裕がないため、久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 3 条の規定に基づき、教育長により臨時に代理したので報告し承認を求めようとするものである。

平成31年度教育費予算に係る意見申出の臨時代理について

平成31年度教育費予算について、別紙のとおり教育長により臨時に代理したので、報告し、承認を求める。

平成 3 1 年度教育費予算に係る意見の申出について

平成 3 1 年度教育費予算について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第1表 歳入歳出予算（抜粋）

歳出

款	項	金額
		千円 13,627,252
1	教育総務費	2,087,846
2	小学校費	3,816,516
3	中学校費	1,246,797
4	特別支援学校費	245,798
5	高等学校費	1,503,542
6	社会教育費	3,720,593
7	保健体育費	1,006,160
10 教育費		

第2表 継続費（抜粋）

款	項	事業名	総額	年度	年割額	
10 教育費	2 小学校費	京町舎改築事業 校	千円 1,451,906	平成31年度	184,293	
				平成32年度	1,103,407	
				平成33年度	164,206	
		南校舎増築事業 校		488,008	平成31年度	146,402
					平成32年度	341,606
					平成31年度	111,000
	山川校舎増築事業 校	370,000	平成31年度	111,000		
			平成32年度	259,000		

第4表 債務負担行為（抜粋）

事項	期間	限度額 千円
小学校学力・生活実態調査委託料	平成32年度から平成36年度まで	110,016
小学校給食調理委託料	平成32年度から平成36年度まで	822,215
中学校学力・生活実態調査委託料	平成32年度から平成36年度まで	39,784
中学校給食調理委託料	平成32年度から平成36年度まで	72,770
スクーールバス運行業務委託料	平成32年度から平成34年度まで	103,257
特別支援学校給食調理委託料	平成32年度から平成36年度まで	132,545
青木繁旧居指定管理料	平成32年度から平成34年度まで	7,656

文化芸術公演等事業	平成31年度から平成32年度まで	36,000
生涯学習センター等指定管理料	平成32年度から平成36年度まで	859,635
北野複合施設指定制管理料 (北野図書館維持管理分)	平成32年度から平成36年度まで	40,580
体育施設・指定制地域管理料 (三城島)	平成32年度から平成36年度まで	314,070
田主丸共同調理場給食調理委託料	平成31年度から平成33年度まで	112,992

第5表 地方債（抜粋）

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
義務教育施設整備事業	千円 958,800	普通貸借又は証券発行	2.0以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合による。市財政の都合により据置期間を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。
特別支援学校施設整備事業	15,500			
高等学校施設整備事業	56,900			
社会教育施設整備事業	223,500			
保健体育施設整備事業	8,300			

平成31年度 教育部予算基本方針

【基本姿勢】

平成31年度は、「教育に関する大綱」における久留米市の教育理念と基本目標を踏まえ、平成28年3月に策定した「第3期久留米市教育改革プラン（以下、プラン）」の最終年度となります。

プランの3年目にあたる平成30年度の取組の進捗状況としては、学校安全への支援や地域学校協議会提言実働化への支援など、より高い成果が現れた取組がある一方で、「学力の保障と向上」の取組については、設定した評価指標に届いていない状況にあります。

こうした中、急速な世代交代が進み、長時間勤務が常態化するなど教員を取り巻く環境は大変厳しい状況にある一方で、「特別の教科 道徳」の教科化や小学校における「外国語」の本格実施が始まり、さらに、情報技術の革新により築かれる新たな社会を見据えた学びが求められるなど、学校教育を取り巻く環境は大きく変動しています。

このような状況を踏まえ、平成31年度は、プランに掲げた3つの重点である「わかる授業」「たのしい学校」「久留米版コミュニケーション・スクールの推進」に向けた取組効果の持続と課題の改善を目指し、これまでの取組の総仕上げを行っていくとともに、平成32年度がスタートとなる次期プランの策定に向けて、その成果と課題を総括していきます。

また、第一次久留米市小学校統合基本計画案を策定し、地元協議をスタートするなど、戦後初めてとなる小学校の統合に向けて、子どもたちのより良い教育環境の実現に向けて取り組めます。

さらに、学校施設老朽化への対応や、経済的事由で就学困難な世帯への就学援助支給などについて、限られた財源の中でより困難の高い世帯を重点的に支援するために、必要な見直しを行うとともに、教員の働き方改革に向けた人的体制の支援や教員の研修の充実に取り組み、指導力の向上を図ります。

【重点取組】

1 第3期教育改革プランに基づく教育施策の実施

第3期教育改革プラン最終年度となる平成31年度は、プランの基本方針である「効果の持続」と「課題の改善」を踏まえ、重点に掲げる次の3点に沿って事業を推進します。

重点1 わかる授業【学力の保障と向上】

(1) 授業改善への支援

学力向上プランやロードマップを学校全体で作成・共有し、取組の効果を適宜、検証・改善していくサイクルを確立させることによって、授業づくりや指導力の向上に向けた実践研究に取り組めます。

併せて、組織的・協働的な取組によって効果を上げている事例をモデルとしながら、管理職や学力向上コーディネーター等に対する指導助言を行い、授業改善を進めます。

また、少人数授業などきめ細かい授業の実施等を通して、全体的な学力の引き上げに努めます。

・小学校くめるめ学力アップ推進事業

(学力向上推進拠点校【新規】、少人数授業の実施、学習ボランティアの派遣等)

・中学校くめるめ学力アップ推進事業

(学力向上推進拠点校【新規】、教務担当主幹教諭の学力向上コーディネーターとしての専任化、放課後等学習会の実施【拡充】、学習ボランティアの派遣)

・特別支援教育支援員活用事業

・「くめるめ学」子どもサミット事業 等

(2) 外国語教育の推進

国際化・グローバル化の進展を踏まえ、英語や他の国の文化等への興味や関心を高めるとともに、英語によるコミュニケーション能力の育成を目指す取組を行います。また、新学習指導要領に基づく外国語教育の本格実施に向けて、小中学校における指導力向上の取組を進めます。

- ・英語教育充実事業
(英語検定受検事業、くるめ英語留学事業【拡充】)
- ・外国語指導助手 (ALT) 活用事業

(3) 教師力向上への支援

基本研修・課題研修・専門研修を柱とした教員研修の充実や出張授業づくりサポートなどの教育活動の支援を通して、教員一人ひとりの授業力向上に努めます。

また、校内研修等への指導主事の派遣を通して、各学校における組織的な授業力向上の取組を支援します。

- ・教職員研修事業
- ・教育課題研究事業 (共同研究成果を発信し、校内研修等の充実を図る。)

(4) 上記(1)～(3)すべてに関連する事業

- ・教育ICT活用事業
(推進校におけるICTの効果的な活用の研究と授業における実践、テレビ会議システムの効果的な活用【新規】)
- ・学校ICT環境再構築事業
(教育イントラネットを活用した各種教育データの利活用促進、テレワーク環境の構築【新規】)

重点2 たのしい学校【安全・安心な学校づくり】

(1) 不登校対応

教員による不登校の未然防止、早期発見、復帰への対応方針である「福岡アクション3」の徹底のほか、校内適応指導教室や生徒指導サポーター等の活用、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの組織的な活用及び人材育成に取り組みます。

- ・小学校不登校対応総合推進事業 (生徒指導サポーターの配置)
- ・中学校不登校対応総合推進事業 (校内適応指導教室助手の配置)

(2) いじめ問題対応

いじめは健全な成長や人格形成に重大な影響を与える行為であり、その防止は最も重要であるとの認識のもと、児童生徒等への定期的なアンケートによる積極的な認知を進めるとともに、いじめの解消に向けた丁寧できめ細かな対応に努めます。

- ・生徒指導充実事業 (非常勤講師配置による生徒指導担当教員の専任化)
- ・いじめの早期発見、早期対応及び解消

(3) 学校生活充実への支援

日常の授業や学校行事等の中で、児童生徒の自己決定の場や共感的な人間関係づくりを位置付け、意欲や自尊心の高まりを実感できる教育活動を図ります。

また、風通しのよい学級運営に努め、教師が子ども一人ひとりのよさに気付き、活かすことができる学校風土づくりを進めます。

- ・健康増進特別事業
(野外での集団活動等に必要なバス借り上げや活動への指導助言)

- ・学校問題解決支援事業
(弁護士、精神科医、臨床心理士等による支援)
- ・教職員研修事業及び教育課題研究事業 ※再掲

(4) 上記(1)～(3)すべてに関連する事業

- ・スクールカウンセラー(S C)活用事業
- ・スクールソーシャルワーカー(S S W)活用事業
- ・S Cスーパーバイザー、S S Wスーパーバイザー活用事業
- ・学校I C T環境再構築事業【再掲】

重点3 久留米版コミュニティ・スクールの推進【学校・家庭・地域・地域の協働】

(1) 学習習慣定着の支援

学生や地域の人材など学習ボランティアの活用及び地域学校協議会を活用した放課後等学習会の実施を進めるとともに、各学校では「家庭学習のしおり」の配布など、家庭等での学習に向けた取組を進めます。

- ・学習習慣定着支援事業
- ・中学校放課後等学習会事業
(基礎基本の学習習慣の定着、学力向上を目的とした放課後等学習会の実施)

(2) 地域学校協議会の提言実働化の支援

地域の教育力を学校運営に取り入れ、様々な体験活動や教育活動を充実するための支援を行うことで、地域に開かれた学校づくりを推進します。

- ・小・中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業
(学校・家庭・地域の協働活動を推進するための補助金の交付)
- ・P T A団体助成(久留米市小・中学校P T A連合協議会への活動助成)

2 学校規模適正化への対応

少子化の進行等に伴い複式学級が固定化するなど、小規模化している学校において、より良い教育環境を整備するため、小規模校の対応に関する基本的な考え方や方向性を定めた「久留米市立小学校小規模化対応方針」をもとに、庁内関係部局との緊密な連携を図り、第一次久留米市小学校統合基本計画案について、当該校の地元や学校関係者等と十分な協議を重ねながら、抜本的に対応を進めていきます。

また、主に市内中心部において、過大規模校も複数存在するなど学校規模の偏りが進んでいることから、今後、その対応について検討していくために、詳細な要因等を調査・分析し、児童生徒数の中・長期的な将来推計を行います。

3 学校教育環境等の整備

学校施設の整備・充実については、児童生徒が、安全で快適に学校生活を送ることができるよう、学校施設の長寿命化事業として、外壁・トイレ・防水改修等を行うとともに、小学校音楽室への空調機整備及び小・中学校のブロック塀改修を行います。

また、改築事業においては、篠山小学校・京町小学校について、継続して事業を進めます。

さらに、増築事業において、南小学校、山川小学校において増築工事を行うとともに、小森野小学校、三潴小学校の増築に向けた設計を行います。

4 就学援助制度の見直し

就学援助制度について、より困難度の高い世帯への援助を充実させるため、認定基準を見直し、新入学学用品費を増額するとともに、PTA会費、生徒(児童)会費及びクラブ活動費を新たに支給します。

平成31年度 市民文化部 予算基本方針

1 基本方針

昨年オープンした九州最大規模の複合スポーツ施設「久留米アリーナ」の活用により、市政の重要テーマ「誰もが楽しめるスポーツ環境の充実」の実現に向けて、多くの人々が集い、市民が愛着や誇りを感じることができるように、魅力ある事業の開催や久留米市を対外的に売り込むMICEの誘致に取り組むと共に、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業を推進する。

さらに、久留米市が有する歴史文化資源を、地域との協働により磨き上げるとともに、関係部局と連携しながら、その最大限の活用を図り、久留米市の魅力向上と地域の活性化に繋げていく。

あわせて、高齢者等を中心として市民の生涯学習ニーズが高まる中で、協働の視点をもちながら、生涯学習や健康増進、図書館事業等の取り組みを進める。

2 主な重点取組項目

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプに向けた受入準備と機運の醸成・市民交流

- 東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプに関する相手国との調整と受入準備
- カザフスタン共和国の強化キャンプへの対応
- 事前キャンプ相手国・選手との市民交流やPR・関連イベント等の実施による機運の醸成

(2) 歴史資源のさらなる活用と魅力の発信

- 歴史文化遺産の活用による歴史ルートづくりと有馬入城400年記念事業の検討・着手

(3) 社会教育施設の集約化

- 共同ホールの廃止時期についての検討・調整、サンライフ・勤労青少年ホーム等の統廃合への適切な対応

3 主要施策

(1) スポーツの推進

スポーツを「する（楽しさ、喜び）」「みる（感動）」「ささえる（共感）」スポーツ参画人口の拡大を目指し、年齢や性別、障害等を問わず、広く人々が関心・適性等に応じて、スポーツに参画することができる環境の整備を進め、市民のスポーツ振興に

努める。

また、県南の中核都市にふさわしいスポーツ事業・コンベンション・施設整備・組織づくりの推進に向け、久留米アリーナをはじめ施設の有効活用を図る。さらに産官学にわたるオール久留米の力を結集し、東京2020オリンピック・パラリンピック等の開催を見据え、キャンプ誘致など開催効果を引き込む取り組みを進める。

あわせて、市民が安心して利用できるようスポーツ施設の老朽化対応や機能向上を目的とした計画的な改修を進める。

- ◎ 久留米市スポーツ振興基本計画に基づいた事業の推進
- ◎ 県と連携した久留米アリーナをはじめとした施設の有効活用
- ◎ 大規模スポーツ大会の誘致促進 【拡充】
- ◎ 東京2020オリンピック・パラリンピック等の事前キャンプ関連事業の推進 【拡充】
- ◎ 国際大会等で活躍が期待できるトップアスリートの支援
- ◎ 総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員と連携した運動習慣のきっかけづくりの実施
- ◎ スポーツ施設の改修の老朽化対応や機能向上を目的とした計画的な改修

(2) 歴史的資源の保護・活用

久留米市が有する歴史的な資源の適正な保護とその活用努めるとともに、市民意識の醸成や地域文化の継承に役立てる。また、地域の活性化につなげるために、地域と連携した事業の展開を図り、交流人口の増に取組む。併せて、文化財保護法の改正を踏まえ、歴史的資源の保存と活用に視点をあつた「文化財保存活用地域計画」策定に取り組む。

- ◎ 梅林寺等歴史的資源を活用した歴史ルートづくり事業の推進
- ◎ 「文化財保存活用地域計画」策定に向けた現状分析と方針整理 【拡充】
- ◎ 重要無形文化財の全国大会である「全国重要無形文化財保持団体協議会」久留米大会の開催 【新規】
- ◎ 歴史公園等の整備・活用（筑後国府跡、下馬場古墳等）
- ◎ 有馬記念館・六ツ門図書館展示コーナー等における企画展の開催
- ◎ 歴史的建造物・埋蔵文化財の適切な保存・活用と調査の効率化
- ◎ 有馬家入城400年記念事業の検討・着手 【新規】

(3) 生涯学習・社会教育の推進

市民が生涯にわたり自己実現を図っていくことができるよう、生涯学習の振興に努め、全市的な生涯学習ネットワークの確立

を図るとともに、青少年健全育成の推進、家庭・地域社会の教育力の向上、社会人権・同和教育の推進など、地域に根ざした市民主体の生涯学習・社会教育の推進に取り組む。

また、利用者が安全で安心して利用できるよう生涯学習施設等の改修を進める。

- ◎ 校区コミュニティ組織と連携した生涯学習・社会教育の推進
- ◎ 生涯学習に係るボランティアの積極的養成
- ◎ 青少年健全育成や人権・同和啓発活動等の生涯学習事業の推進
- ◎ 生涯学習施設等の改修

(4) 市民の自己学習の場としての図書館づくり

市民一人ひとりの学びと情報の拠点として、市民生活の充実と地域社会の発展を支える役割を担うため、多様な図書資料や情報の収集・整理・保存を行い、利用者への適切な提供や企画展示など積極的な活用を図る。

また、各地域館や図書館とのネットワークの促進、石橋文化センターや久留米市美術館など隣接施設・関係団体等との連携を深め、図書館全体の総合力を高めるとともに、利用者ニーズに応じたサービスの充実に努める。

- ◎ 長寿命化を図るための施設・設備の計画的な改修
- ◎ 市民やボランティアとの協働による各種事業の実施
- ◎ 第3次子ども読書活動推進計画に基づく関係部局との連携と事業推進及び次期計画の策定
- ◎ 効率的な図書館運営を行うための窓口体制の改善 【見直し】
- ◎ 移動図書館や団体貸出制度、福祉及び一般宅配サービス等を活用した図書館利用困難者への対応
- ◎ 文化センター及び市美術館と連携した取り組み、協働体制の強化
- ◎ ブックポスト増設・宅配サービスの実施と、さらなるサービス導入に向けた検証 【新規】

31年度教育費 当初予算の状況

(単位:千円)

項目	H31予算 (A)	H30当初予 算 (B)	比較		本年度の財源内訳			
			増減額(A-B)	増減率(%)	特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
1 教育総務費	2,087,846	1,817,233	270,613	14.9	299,969	0	2,531	1,785,346
1 教育委員会費	8,069	8,151	-82	-1.0				8,069
2 事務局費	1,879,631	1,641,916	237,715	14.5	299,969		1,531	1,578,131
3 教育センター費	200,146	167,166	32,980	19.7			1,000	199,146
2 小学校費	3,816,516	3,273,955	542,561	16.6	191,340	843,800	61,830	2,719,546
1 学校管理費	2,658,373	2,076,262	582,111	28.0	75,498	554,500	6,830	2,021,545
2 教育振興費	675,581	722,054	-46,473	-6.4	11,737		55,000	608,844
3 学校建設費	482,562	475,639	6,923	1.5	104,105	289,300		89,157
3 中学校費	1,246,797	1,233,549	13,248	1.1	17,100	115,000	43,216	1,071,481
1 学校管理費	740,488	697,832	42,656	6.1	8,153	102,600	2,076	627,659
2 教育振興費	489,062	516,253	-27,191	-5.3	8,947		41,140	438,975
3 学校建設費	17,247	19,464	-2,217	-11.4		12,400		4,847
4 特別支援学校費	245,798	216,469	29,329	13.5	13,801	15,500	230	216,267
1 学校管理費	185,828	172,181	13,647	7.9	5,849	15,500	230	164,249
2 教育振興費	59,970	44,288	15,682	35.4	7,952			52,018
3 学校建設費	0	0	0	0.0				0
5 高等学校費	1,503,542	1,473,216	30,326	2.1	3,240	56,900	48,831	1,394,571
1 高等学校管理費	1,496,066	1,465,343	30,723	2.1	2,970	56,900	48,831	1,387,365
2 教育振興費	7,476	7,873	-397	-5.0	270			7,206
3 学校建設費	0	0	0	0.0				0
6 社会教育費	3,720,593	3,511,075	209,518	6.0	117,293	223,500	434,052	2,945,748
1 社会教育総務費	2,216,373	2,118,560	97,813	4.6	116,274	56,600	322,445	1,721,054
2 生涯学習センター費	356,165	281,841	74,324	26.4		67,700		288,465
3 図書館費	202,230	199,709	2,521	1.3		4,300		197,930
4 教育集会所費	52,783	47,155	5,628	11.9	19	1,100		51,664
5 田主丸複合文化施設費	129,156	66,967	62,189	92.9		59,800	1,500	67,856
6 城島総合文化センター費	105,702	59,471	46,231	77.7		34,000	1,500	70,202
7 城島ふれあいセンター費	13,981	14,224	-243	-1.7				13,981
8 久留米シティプラザ費	644,203	723,148	-78,945	-10.9	1,000		108,607	534,596
7 保健体育費	1,006,160	1,353,805	-347,645	-25.7	5,500	8,300	92,885	899,475
1 保健体育総務費	234,753	190,376	44,377	23.3	5,500		55,601	173,652
2 体育施設費	345,577	745,285	-399,708	-53.6		8,300	37,284	299,993
3 学校給食共同調理場費	425,830	418,144	7,686	1.8				425,830
教育費 合計	13,627,252	12,879,302	747,950	5.8	648,243	1,263,000	683,575	11,032,434
一般会計 合計	134,150,000	130,790,000	3,360,000	2.6	35,115,603	6,517,100	9,489,804	83,027,493

◇◇◇ 10 款 教育費 ◇◇◇

[1項 教育総務費]

2目 事務局費

○	幼稚園就園奨励費	473,852 千円									
<p>従来からの幼稚園(子ども・子育て支援新制度未移行施設)に在籍する満3～5歳児に対し、入園料及び保育料の補助を行う。 なお、幼児教育・保育の無償化に伴い、所得階層に関わらず一律の補助限度額(月額25,700円)となる。</p>											
○	私立幼稚園助成	20,351 千円									
	・心身障害児教育費補助	6,750 千円									
	・運営費等補助	9,180 千円									
	・研修事業費補助	2,544 千円									
○	教育改革プラン推進事業	3,148 千円									
<p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に基づき、総合教育会議での協議により策定される大綱(教育政策の方針)を踏まえた次期プランの策定を行う。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">◇</td> <td style="width: 85%;">プラン広報紙等</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">287 千円</td> </tr> <tr> <td>◇</td> <td>教育改革推進会議の開催</td> <td style="text-align: right;">664 千円</td> </tr> <tr> <td>◇</td> <td>次期教育プラン策定支援業務</td> <td style="text-align: right;">2,197 千円</td> </tr> </table>			◇	プラン広報紙等	287 千円	◇	教育改革推進会議の開催	664 千円	◇	次期教育プラン策定支援業務	2,197 千円
◇	プラン広報紙等	287 千円									
◇	教育改革推進会議の開催	664 千円									
◇	次期教育プラン策定支援業務	2,197 千円									
○	「くるめ学」子どもサミット事業	486 千円									
○	教育ICT活用事業	11,594 千円									
<p>ICT機器を活用した教育活動を推進するため、小学校2校・中学校2校等にタブレット端末188台を配備して効果的な授業づくりの調査研究と授業実践に取り組む。</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">◇</td> <td style="width: 85%;">ICT学習タブレットの運用</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">9,325 千円</td> </tr> <tr> <td>◇</td> <td>教員向けICT研修会の開催</td> <td style="text-align: right;">207 千円</td> </tr> <tr> <td>◇</td> <td>インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】</td> <td style="text-align: right;">1,690 千円</td> </tr> </table> <p>授業の幅を広げ、校務の利便性向上を図るため、インターネット電話サービス(Skype)を利用したテレビ会議システムを構築するための機器を導入する。</p>			◇	ICT学習タブレットの運用	9,325 千円	◇	教員向けICT研修会の開催	207 千円	◇	インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】	1,690 千円
◇	ICT学習タブレットの運用	9,325 千円									
◇	教員向けICT研修会の開催	207 千円									
◇	インターネットを利用したテレビ会議システムの導入 【新規】	1,690 千円									
○	食育プログラム研究推進事業	900 千円									
○	就学相談事業	1,362 千円									
○	学校人権・同和教育事業	27,106 千円									
○	学校訪問看護支援事業	5,294 千円									
○	発達障害早期総合支援事業	3,496 千円									
	・子ども発達相談教室	2,541 千円									
	・サマー・トリートメント・プログラム事業費補助金	955 千円									
○	久留米市奨学金	21,396 千円									
○	学校給食会助成	20,866 千円									

- 学校保健会助成 2,419 千円
- 学校規模対策事業 10,585 千円

- ◇小学校統合対応 1,008 千円
小規模校の統合を進めるための協議や調整等を行う。
- ◇児童生徒数等調査分析業務委託【新規】 4,962 千円
主に市内中心部における学校の児童生徒数の中長期的な推計や偏りの要因等の調査分析を行う。

- 学校における働き方改革推進事業 1,269 千円

- ◇久留米版スクール・サポート・スタッフ事業【新規】 894 千円
学習プリントの印刷やテスト採点などで教職員の業務を支援するスクール・サポート・スタッフをモデル校2校に配置し、教職員が子どもと向き合う時間の確保や授業の準備、自己研鑽の時間の確保ができる環境づくりを行い、学力の保障・向上を図る。

- 歯科保健指導事業 913 千円
- スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカースーパーバイザー活用事業 1,536 千円

3目 教育センター費

- 教職員研修事業 13,830 千円
- 教育活動支援事業 2,552 千円
- 情報教育推進事業 18,534 千円
- 学校ICT環境整備事業 144,030 千円

- きめ細やかな学習指導・生徒指導への活用や、優れたデジタルコンテンツ(学習教材・指導案)の共有化に必要な教育イントラネットの維持管理及び校務の効率化のための校務支援システムの安定的な運用を行う。また、セキュリティの強化を図るために一元化した学校サーバの維持管理を行う。
- ◇教育イントラネット維持管理業務委託 32,844 千円
 - ◇校務支援システム運用保守業務委託 42,118 千円
 - ◇サーバー一元化構築運用保守業務委託 60,168 千円
 - ◇校務テレワーク環境整備業務委託【新規】 7,884 千円
教職員のワークライフバランス確保のため、自宅でも校内と同じシステムにアクセス可能なテレワーク環境を構築する。

- 教育課題研究事業 824 千円

[2項 小学校費]

1目 学校管理費

- 小学校図書館図書整備事業 17,194 千円
- 小学校学力・生活実態調査事業 8,116 千円
- 小学校外国語指導助手活用事業 33,616 千円
- 小学校情報教育環境の充実 86,067 千円
- 小学校施設維持管理事業 200,698 千円

○ 小学校施設長寿命化事業 378,146 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。	
◇校舎外壁改修事業(荒木)	2,205 千円
◇校舎防水改修事業(水分、西牟田、水縄)	61,529 千円
◇屋内運動場防水改修事業(西牟田)	23,517 千円
◇屋内運動場屋根改修事業(金丸、善導寺)	64,065 千円
◇屋内運動場床改修事業(津福)	39,439 千円
◇屋内運動場内部(天井)改修事業(金島、大城)	73,119 千円
◇校舎便所改修事業(安武、西牟田)	4,893 千円
◇グラウンド改修・駐車場整備事業(日吉、御井)	109,379 千円

○ 小学校空調機整備事業 38,219 千円

○ 小学校給食の充実 887,575 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。	
◇学校給食調理委託(39校)	578,941 千円
◇給食室改修実施設計(上津)【新規】	7,720 千円
◇給食室改築工事(合川)	222,600 千円
安全・衛生管理面の確保のため、老朽化した給食施設の改築を行う。	
◇調理機器購入	48,900 千円
◇生ごみ処理機設置費	4,383 千円
◇消耗品等	25,031 千円

○ 小学校給食室環境維持推進事業 16,000 千円

2目 教育振興費

○ 就学援助費 276,223 千円

経済的な理由で、学校での学習に必要な費用の支払いが困難な児童の保護者に支給する就学援助費について、認定基準の見直しを行い、援助内容の充実を図る。	
◇PTA・児童会費【新規】	10,203 千円
保護者が負担しているPTA及び児童会活動に必要な経費を援助する。	

○ 小学校図書活動の推進事業 68,553 千円

○ 小学校事務支援事業 60,602 千円

○ 小学校教育研究・実践指定委嘱事業 1,000 千円

○ 人権・同和教育実践研究事業 2,250 千円

○ 小学校通級指導教室充実事業 20,268 千円

○ 小学校スクールカウンセラー活用事業 3,542 千円

○ 小学校特別支援教育支援員活用事業 85,218 千円

○ 小学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 19,639 千円

・地域学校協議会委員報酬 4,140 千円

・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 15,407 千円

○ 小学校くるめ学力アップ推進事業

61,010 千円

- | | |
|---|----------|
| ◇少人数授業の実施
一人ひとりの児童へのきめ細かな対応を図るため、学校の状況に応じて非常勤講師を配置する。
・小学校(17校配置) 第3・4学年での実施 | 40,348千円 |
| ◇学力向上支援員の配置
授業改善・補充学習・学習規律の確立を図るため、支援員を配置する。
・小学校(5校) 第5学年での実施 | 10,704千円 |
| ◇学習習慣定着支援事業
地域や学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。
・全小学校(46校)で実施 | 3,580千円 |
| ◇久留米市学力向上実践推進校【新規】
学力向上プランやロードマップを学校全体で作成・共有し、授業づくりや指導力向上に向けた実践研究に取り組む。
・小学校(2校)で実施 | 6,378千円 |

○ 小学校不登校対応総合推進事業

14,993 千円

- | | |
|---|-----------|
| 各学校が生徒指導サポーターと連携を図りながら、不登校や不登校傾向等にある児童に対する早期からの支援を行う。
◇生徒指導サポーターの配置(20校) | 14,993 千円 |
|---|-----------|

3目 学校建設費

○ 小学校施設の整備充実

482,562 千円

- | | |
|--|-----------|
| 安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築および教室不足が生じている学校について、校舎増築を行う。また、児童数が増加している学校について、施設整備の検討を行うため調査を実施する。 | |
| ◇改築 | |
| ・篠山小改築事業 | 1,151千円 |
| ・京町小改築事業(平成31年度～33年度 継続費 1,451,906千円) | 186,163千円 |
| ◇増築 | |
| ・南小増築事業(平成31年度～32年度 継続費 488,008千円) | 151,916千円 |
| ・山川小増築事業(平成31年度～32年度 継続費 370,000千円) | 113,250千円 |
| ・小森野小増築事業 | 180千円 |
| ・三潴小増築事業[実施設計]【新規】 | 20,163千円 |
| ◇耐力度調査 | |
| ・西国分小学校 | 4,843千円 |

[3項 中学校費]**1目 学校管理費**

- | | |
|------------------|-----------|
| ○ 中学校外国語指導助手活用事業 | 31,131 千円 |
| ○ 中学校図書館図書整備事業 | 14,569 千円 |
| ○ 中学校学力・生活実態調査事業 | 2,965 千円 |
| ○ 中学校情報教育環境の充実 | 42,897 千円 |

- 中学校施設維持管理事業 84,592 千円
- 中学校施設長寿命化事業 52,433 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇校舎防水改修事業(明星、牟田山、宮ノ陣)	44,946 千円
◇屋内運動場屋根改修事業(明星)	2,549 千円
◇テニスコート改修事業(荒木)	4,938 千円

- 中学校空調機整備事業 45,155 千円
- 中学校給食の充実 28,781 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託(北野、城島)	26,564 千円
◇給食室修繕費	1,000 千円
◇生ごみ処理機設置費	516 千円
◇消耗品等	701 千円

- 中学校給食室環境維持推進事業 2,500 千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 218,540 千円

経済的な理由で、学校での学習に必要な費用の支払いが困難な生徒の保護者に支給する就学援助費について、認定基準の見直しを行い、援助内容の充実を図る。

◇PTA・生徒会費・クラブ活動費【新規】	19,354 千円
保護者が負担しているPTA・生徒会活動に必要な経費及び部活動に必要な用具の購入費などを援助する。	

- 中学校図書活動の推進事業 25,336 千円
- 中学校事務支援事業 30,992 千円
- 中学校人権教育・啓発推進事業 7,110 千円
- 中体連・中文連助成 21,119 千円
- 中学校教育研究・実践指定委嘱事業 1,200 千円
- 中学校スクールカウンセラー活用事業 10,724 千円
- 人権・同和教育実践研究事業 750 千円
- 中学校特別支援教育支援員活用事業 19,149 千円
- 中学校通級指導教室充実事業 4,824 千円
- 生徒指導充実事業 15,166 千円
- 中学校美術振興事業 2,772 千円
- 中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 7,200 千円
 - ・地域学校協議会委員報酬 1,530 千円
 - ・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 5,636 千円

○ 中学校くるめ学力アップ推進事業 39,010 千円

- ◇学力向上コーディネーターの配置
教務担当主幹教諭を、学力向上の核となって企画立案及び調整等を行うコーディネーターとして専任化し、後補充として非常勤講師を配置する。
・全中学校(17校)に配置 27,712千円
- ◇学習習慣定着支援事業
地域や学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。
・中学校(10校)で実施 815千円
- ◇中学校放課後等学習会事業
地域学校協議会に、放課後等学習運営委員会を設置し、学習コーディネーターや学習指導員を配置して、放課後等に補充学習を行う。また、全体の調整を行う統括学習コーディネーターを新たに配置し、実施校7校のうちモデル1校で、教員免許を有する等、より指導力のある学習指導講師を活用した学習会を行う。
・統括学習コーディネーターを配置【新規】 1,200千円
・中学校(モデル1校)で学習指導講師を活用【新規】 1,833千円
・中学校(6校)で実施 4,269千円
- ◇久留米市学力向上実践推進校【新規】
学力向上プランやロードマップを学校全体で作成・共有し、授業づくりや指導力向上に向けた実践研究に取り組む。
・中学校(1校)で実施 3,181千円

○ 中学校不登校対応総合推進事業 33,064 千円

- 校内適応指導教室を設置することによって、不登校や不登校傾向にある生徒に校内での居場所をつくり、教室に復帰するための支援を行う。
◇全中学校(17校)に設置 33,064 千円

○ 中学校英語教育充実事業 13,714 千円

- 国際化・グローバル化の進展に伴い、英語によるコミュニケーションが一層重要になることを踏まえ、英語運用能力の向上や英語に対する意欲・関心の向上を図る。
◇英語検定受験 9,715 千円
・中学校3年生対象
- ◇くるめ英語留学事業 3,999 千円
英語の学習意欲の向上や4技能(聞く、読む、書く、話す)の育成、プレゼンテーション等による実践的コミュニケーションスキルの習得を図るため、基礎と発展の2コースで実施する。

3目 学校建設費

○ 中学校施設の整備充実 17,247 千円

- 安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築を行う。
◇屏水中改築事業 16,641 千円

[4項 特別支援学校費]

1目 学校管理費

- 特別支援学校教職員研修事業 1,773 千円
- 特別支援学校情報教育環境の充実 3,801 千円
- 特別支援学校施設維持管理事業 15,194 千円

- 特別支援学校施設長寿命化事業 27,258 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。
◇校舎内部改修事業

27,258 千円

- スクールバス運行事業 80,931 千円

- 特別支援学校給食の充実 21,558 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託

19,744 千円

◇給食室修繕費

1,000 千円

◇調理機器購入

500 千円

◇消耗品等

314 千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 658 千円
- 特別支援学校図書活動の推進 2,156 千円
- 特別支援学校事務支援事業 1,382 千円
- 特別支援教育進路指導事業 4,198 千円
- 医療的ケア対応事業 28,612 千円

[5項 高等学校費]

1目 高等学校管理費

- 久留米市外三市町高等学校組合負担金 283,488 千円
- 校内情報ネットワークの整備 6,749 千円
- IT活用教育推進 16,722 千円
- 高等学校施設維持管理事業 43,698 千円
- 高等学校施設長寿命化事業 72,906 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇剣道場床改修事業(南筑)

1,695 千円

◇校舎内部改修事業(久留米商業)

22,129 千円

◇屋外便所整備事業(南筑、久留米商業)

48,582 千円

[6項 社会教育費]

1目 社会教育総務費

生涯を通じて学び、活かせる環境の整備

○ 地域生涯学習振興事業		62,043 千円
・青少年学校外活動支援事業費助成	10,350 千円	
・校区生涯学習振興事業費助成	28,661 千円	
○ 社会教育団体支援事業		21,754 千円
・少年団体助成	4,884 千円	
・女性団体助成	3,067 千円	
・LLネットコアくるめ助成	12,343 千円	
○ 体験活動推進事業		4,721 千円
・少年の翼事業助成	2,900 千円	
・わくわく遊友体験事業助成	1,138 千円	
○ 社会人権・同和教育事業		27,807 千円
○ PTA団体助成		2,920 千円

創造的な文化芸術活動の推進

○ 文化施設整備事業		65,916 千円
・文化ホール調光操作卓修繕	44,550 千円	
○ 文化施設維持補修事業		12,923 千円
○ 市民文化活動助成		21,965 千円
・久留米連合文化会	4,000 千円	
・久留米市総合美術展	3,430 千円	
・久留米ちくご大歌舞伎	900 千円	
・西日本久留米王位戦	900 千円	
・一般コミュニティ助成事業	7,500 千円	
・全国アマチュアオーケストラフェスティバル事業【新規】	1,800 千円	
○ 個性を生かす文化事業		5,400 千円
・青木繁記念大賞ビエンナーレ	4,400 千円	
○ 市民文化振興体制の充実事業		280,144 千円
・(公財)久留米文化振興会助成	279,188 千円	
○ 人材育成・情報発信事業		8,984 千円

- 音楽によるまちづくり推進事業 18,941 千円
 - ・「第九」演奏100周年記念事業費補助金【新規】 3,690 千円
- 美術館事業 290,221 千円
 - ・美術館指定管理料 174,063 千円
 - ・美術品購入費 100,000 千円
 - ・美術振興基金積立金 12,130 千円
- 文化創造事業 72,825 千円

文化芸術による心豊かな市民生活のために、多様かつ上質な文化芸術の鑑賞事業や子どもの創造力、感性を高める多様な事業など、年間を通して魅力ある事業を実施する。

魅力ある歴史資源を活かしたまちづくり

- 歴史博物館整備検討事業 12,890 千円
- 筑後国府跡歴史公園整備事業 53,564 千円

史跡の保存活用を図るため、史跡指定地の公有化や保存活用計画の策定に取り組むとともに、公有地の歴史公園整備を推進する。

◇保存活用計画指導委員会謝金、費用弁償、食糧費等	315 千円
◇史跡等保存活用計画策定業務委託費	3,365 千円
◇史跡・指定地公有化関連経費	49,884 千円

- 歴史的建造物保存整備事業 1,011 千円
- 史跡等環境整備活用事業 4,198 千円
- 発掘調査事業 152,308 千円
- 埋蔵文化財センター事業 1,703 千円
- 文化財保護団体等育成事業 1,156 千円
- 坂本繁二郎生家活用事業 400 千円
- 歴史ルートづくり事業 21,345 千円

豊かな歴史・文化を育む久留米市の地域特性を活かし、市域に存在する歴史遺産を保護し、地域資源として活用していくために必要な管理・環境整備・調査・情報発信等を行い、文化財の保護と地域の魅力向上につなげる。また、文化財保護法改正に伴い、文化財保存活用地域計画を策定する。

◇高良山総合調査	2,526 千円
◇歴史遺産等拠点整備	2,768 千円
・下馬場古墳保存、梅林寺保存活用関連、久留米城石垣調査等	
◇歴史ルート情報発信	1,511 千円
・ストーリーシート作成、情報発信イベント関連費等	
◇拠点管理	8,772 千円
・大塚古墳歴史公園管理、下馬場古墳管理等	
◇文化財保存活用地域計画策定【新規】	5,768 千円

- 文化財施設維持補修事業 4,389 千円

2目 生涯学習センター費

○ 生涯学習センターの管理運営	227,366 千円
○ 生涯学習センター附帯施設の管理運営	18,518 千円
○ 生涯学習センター活用事業	7,204 千円
○ 生涯学習センター維持補修事業	103,077 千円
・えーるピア久留米雨漏り修繕工事	13,423 千円
・北野生涯学習センター本館トイレ改修工事	31,142 千円

3目 図書館費

○ 図書資料整備充実事業	53,887 千円
○ 図書館福祉サービスボランティア活動促進事業	788 千円
○ 子どもの読書環境整備事業	5,857 千円
・ブックスタート事業	3,779 千円
○ 図書館維持補修事業	8,697 千円

4目 教育集会所費

○ 教育集会所整備事業	4,512 千円
-------------	----------

5目 田主丸複合文化施設費

○ そよ風ホールの管理運営	39,475 千円
○ そよ風ホール活用事業	7,881 千円
○ そよ風ホール整備事業	81,800 千円
・ホール調光システム修繕	53,180 千円
・ホール舞台設備修繕	10,295 千円

6目 城島総合文化センター費

○ 城島総合文化センターの管理運営	43,618 千円
○ インガットホール活用事業	8,296 千円
○ 城島総合文化センター維持補修事業	53,788 千円
・ワイヤレスシステム取替修繕	9,700 千円
・下水道切替工事	11,766 千円

7目 城島ふれあいセンター費

- 城島ふれあいセンターの管理運営 13,981 千円

8目 久留米シティプラザ費

- 久留米シティプラザ施設管理費 474,566 千円
 - ・施設管理費 331,969 千円
 - ・舞台施設運営費 121,102 千円
 - ・運営委員会 316 千円
- 久留米シティプラザ魅力向上・発信事業 32,198 千円
 - ・広報誌等作成業務 17,123 千円
 - ・施設運営コンサルティング業務【新規】 3,000 千円
- 六角堂広場管理運営 29,816 千円
- 久留米シティプラザ提携事業チケット等販売負担金 107,623 千円

[7項 保健体育費]

1目 保健体育総務費

- スポーツ大会振興事業 6,637 千円
 - ・紫灘旗全国高校遠的弓道大会 1,500 千円
 - ・久留米国際女子テニス大会 3,000 千円
 - ・ターゲットバードゴルフ福岡県大会 200 千円
- スポーツ交流推進事業 5,567 千円
 - ・筑後川流域クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 800 千円
 - ・筑後川Eボートフェスティバル 900 千円
 - ・久留米市スポーツ少年団 1,900 千円
- MICE誘致推進事業 57,392 千円

東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるケニア、カザフスタンの事前キャンプ関連事業を推進し、機運醸成を図るとともに、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致を推進する。

◇東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等事業費補助金 52,780 千円

◇スポーツ大会振興事業費補助金 3,340 千円

・高松宮賜杯全日本軟式野球大会 2,000千円

・全国グラウンド・ゴルフ交歓大会 1,000千円

○ (公財)久留米市体育協会助成	47,783 千円
○ 市民スポーツ推進事業	8,212 千円
・運動習慣づくり事業補助金	990 千円
・トップアスリート選手強化補助金	3,000 千円
・ジュニアアスリート競技力向上支援	2,821 千円
・障害者スポーツ教室	60 千円

2目 体育施設費

○ 久留米総合スポーツセンター事業	86,471 千円
・久留米アリーナ等管理運営負担金	85,020 千円
○ 体育施設維持補修事業	29,837 千円

体育施設の老朽化対応や機能向上を目的に計画的な改修を行うことで、市民スポーツの振興及び大規模大会の誘致を図る。

◇久留米総合スポーツセンターテニスコート照明改修 25,927 千円

3目 学校給食共同調理場費

○ 学校給食共同調理場の運営	425,830 千円
・中央学校給食共同調理場	333,739 千円
・田主丸学校給食共同調理場	92,091 千円

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(昭和三十一年六月三十日)

(法律第百六十二号)

(教育委員会の意見聴取)

第二十九条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

=====

○久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則

昭和39年12月15日

久留米市教育委員会規則第12号

(臨時代理)

第3条 教育長は、緊急やむを得ないときは前条各号に掲げる事務を臨時に代理することができる。

2 前項の規定により臨時に代理したときは、委員会にこれを報告し承認を受けなければならない。

第 9 号議案

久留米市教育集会所の指定管理者の指定に係る意見申出の
臨時代理について

上記の議案を提出する。

平成 31 年 2 月 25 日

教育長 大津 秀明

提案理由

久留米市教育集会所の管理を行わせる指定管理者を指定するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 6 項の規程により市議会の議決を求めることについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づき、市長から意見を求められたものであるが、急施を要し市教育委員会を開催する時間的余裕がないため、久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 3 条の規定に基づき、教育長により臨時に代理したので報告し承認を求めようとするものである。

久留米市教育集会所の指定管理者の指定に係る意見申出の
臨時代理について

久留米市教育集会所の指定管理者の指定について、別紙のとおり
教育長により臨時に代理したので、報告し、承認を求める。

久留米市教育集会所の指定管理者の指定に係る意見の申出
について

久留米市教育集会所の指定管理者の指定について、別紙のとおり市
議会に提出することに同意する。

第 号議案

久留米市教育集会所の指定管理者の指定について

上記の議案を提出する。

平成31年 月 日

久留米市長 大久保 勉

提案理由

久留米市教育集会所の管理を行わせる指定管理者を指定することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により市議会の議決を求めるものである。

久留米市教育集会所の指定管理者の指定について

久留米市教育集会所の管理を行わせる指定管理者を次のとおり指定する。

1 指定管理者に管理を行わせる公の施設

- (1) 久留米市国分教育集会所
- (2) 久留米市草野教育集会所
- (3) 久留米市梅満教育集会所
- (4) 久留米市善導寺教育集会所
- (5) 久留米市西町教育集会所
- (6) 久留米市水分教育集会所
- (7) 久留米市牧教育集会所
- (8) 久留米市北野教育集会所

2 指定管理者に指定する者

久留米市教育集会所運営委員会連絡協議会

3 指定する期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで

○地方自治法

(昭和二十二年四月十七日)

(法律第六十七号)

(公の施設の設置、管理及び廃止)

第二百四十四条の二 略

2～5 略

6 普通地方公共団体は、指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ、当該普通地方公共団体の議会の議決を経なければならない。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(昭和三十一年六月三十日)

(法律第百六十二号)

(教育委員会の意見聴取)

第二十九条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

○久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則

昭和39年12月15日

久留米市教育委員会規則第12号

(臨時代理)

第3条 教育長は、緊急やむを得ないときは前条各号に掲げる事務を臨時に代理することができる。

2 前項の規定により臨時に代理したときは、委員会にこれを報告し承認を受けなければならない。

第 10 号議案

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定に係る意見申出の臨時代理について

上記の議案を提出する。

平成 31 年 2 月 25 日

教育長 大津 秀明

提案理由

久留米市野中生涯学習センターの管理を行わせる指定管理者を指定するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 6 項の規定により市議会の議決を求めることについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づき、市長から意見を求められたものであるが、急施を要し市教育委員会を開催する時間的余裕がないため、久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 3 条の規定に基づき、教育長により臨時に代理したので報告し承認を求めようとするものである。

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定に係る意見申出の臨時代理について

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について、別紙のとおり教育長により臨時に代理したので、報告し、承認を求める。

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定に係る意見の申出について

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について、別紙のとおり市議会に提出することに同意する。

第 号議案

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について

上記の議案を提出する。

平成31年 月 日

久留米市長 大久保 勉

提案理由

久留米市野中生涯学習センターの管理を行わせる指定管理者を指定することについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により市議会の議決を求めるものである。

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について

久留米市野中生涯学習センターの管理を行わせる指定管理者を次のとおり指定する。

1 指定管理者に管理を行わせる公の施設

久留米市野中生涯学習センター

2 指定管理者に指定する者

久留米市野中町1015番地

公益財団法人久留米文化振興会

3 指定する期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

久留米市野中生涯学習センターの指定管理者の指定について

1 概要

現在、公益財団法人 久留米文化振興会を指定管理者として管理運営を行っている「久留米市勤労青少年ホーム」について、指定期間が平成31年3月31日をもって終了し、平成31年4月1日から「久留米市野中生涯学習センター」としての管理運営を開始することから、平成31年度の指定管理者を指定しようとするもの。

現在の指定管理者	公益財団法人 久留米文化振興会
現在の指定期間	平成26年度～平成30年度（5年間）

2 対象施設

「久留米市野中生涯学習センター」（久留米市野中町1075番地2）

（1）施設の概要

市民が生涯にわたって学習する環境を整備し、生涯学習の振興及び普及を図る。

（2）施設に関する主な業務

- ①生涯学習のための機会及び施設の提供に関する業務
- ②施設使用に係る料金の収受に関する業務
- ③施設の維持管理に関する業務

3 指定期間

平成31年度（1年間）

4 指定管理者候補者

公益財団法人 久留米文化振興会

5 指定管理者候補者の選定

（1）選定方法

久留米市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第2条の規定により、非公募により選定。

（2）非公募の理由

平成31年度から新たに生涯学習施設としての管理運営が開始となるが、公募選定する時間が確保できないため、現行施設の指定管理者を候補者とする。

○地方自治法

(昭和二十二年四月十七日)

(法律第六十七号)

(公の施設の設置、管理及び廃止)

第二百四十四条の二 略

2～5 略

6 普通地方公共団体は、指定管理者の指定をしようとするときは、あらかじめ、当該普通地方公共団体の議会の議決を経なければならない。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(昭和三十一年六月三十日)

(法律第百六十二号)

(教育委員会の意見聴取)

第二十九条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

○久留米市教育委員会教育長に対する事務委任規則

昭和39年12月15日

久留米市教育委員会規則第12号

(臨時代理)

第3条 教育長は、緊急やむを得ないときは前条各号に掲げる事務を臨時に代理することができる。

2 前項の規定により臨時に代理したときは、委員会にこれを報告し承認を受けなければならない。

教育委員会後援事業等に関する報告

H30.12.28からH31.2.7 受付分まで
※区分の★は新規に申請があったもの

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	平成31年3月16日(土)、 17日(日) 8:30～17:00	くるっぱーく 「親子の愛情 Each other tell Festival」	一般社団法人久留米青年 会議所	津福公園	後援	体育スポーツ課
2	平成31年3月21日(木) 10:00～12:00	第3回キッズサッカーフェス ティバル	山川フットボールクラブ	BASIC久留米	後援	体育スポーツ課
3	平成31年3月10日(日) 9:45～15:00	第61回九州柔道選手権大会 第29回九州女子柔道選手 権大会	九州柔道協会	久留米アリーナ武道 場	共催	体育スポーツ課
4	平成31年3月23日(土) ～24日(日) 9:00～18:30	第41回久留米市近圏ハン ドボール大会	久留米市ハンドボール 協会	久留米アリーナ	共催	体育スポーツ課
5	平成31年3月16日(土) 13:00～17:00 3月17日(日) 9:30～16:30	多様な学び実践研究フォー ラム in 九州	多様な学び実践研究 フォーラム in 九州 実行 委員会	福岡市市民福祉プラ ザ	後援★	学校教育課
6	平成31年3月9日(土)、 10日(日) 10:00～16:00	ワークショップコレクションin 福岡2019	特定非営利活動法人 CANVAS	九州大学伊都キャン パス(ビッグオレンジ・ センターゾーン2号館)	後援★	学校教育課
7	平成31年2月23日(土)、 24日(日) 13:00～16:00	小学生のためのプログラミ ング講座 2019	高等教育コンソーシアム 久留米	高等教育コンソーシ アム久留米 サテライトキャンパス パソコン研修室	後援	学校教育課
8	平成31年3月24日(日) 13:20～16:40	教材活用セミナー In 電気 ビル共創館	NPO福岡こども未来工 房	電気ビル共創館3階カ ンファレンスB	後援	学校教育課
9	平成31年3月9日(土) ～平成31年5月6日(月)	春の特別展「もぐもぐ探検 隊～「くち」から「おしり」まで ～」	福岡県青少年科学館 館長 本園 明	福岡県青少年科学館 1階特別展示室	後援	学校教育課
10	平成31年2月3日(日) 14:00～16:00	声楽アンサンブルPons Show You久留米公演2019 ～久留米市芸術奨励賞受 賞謝恩公演～	Pons Show You	石橋文化ホール	後援★	生涯学習推 進課
11	平成31年2月11日(月・ 祝) 13:30～15:30	講演会「子どもに必要な3 つの体験活動とは!？」	社会教育団体Dreams In Club	みんくる	後援★	生涯学習推 進課
12	平成31年3月9日(土) 10:00～16:30	第8回ゴスペル for 3.11 チャリティイベント	ゴスペル for 3.11 実行 委員会	石橋文化センター 小ホール	後援	生涯学習推 進課
13	平成31年5月5日(日・祝) ①11:00～、②14:00～	劇団風の子九州 こどもの 日ファミリー劇場「このゆび と～まれ!」公演	企業組合 劇団風の子 九州	西鉄ホール	後援	生涯学習推 進課
14	平成31年5月25日(土) ～26日(日)	いちごキャンプ	社会教育団体Dreams In Club	よかもんファーム	後援	生涯学習推 進課
15	平成31年2月5日(火) 10:00～12:30	平成30年度 久留米地区私立幼稚園振 興大会 久留米地区私立幼稚園 PTA連合会研修会	久留米地区私立幼稚園 PTA連合会	ホテルマリターレ創 世	後援	生涯学習推 進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
16	平成31年2月9日(土) 9:00～12:00	平成30年度「第36回 楽しい幼児の音楽祭」	久留米幼児音楽研究協議会	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
17	平成31年3月3日(日) 13:30～15:00	Oh!花 to me 卒業ライブ (小学生バンドの発表会)	久留米ハッピープレイス	高良内小学校 体育館	後援★	生涯学習推進課
18	平成31年3月9日(土) 14:00～16:00	混声合唱団くるめ市民コー ル第11回定期演奏会 『日本の名曲を歌う』	混声合唱団くるめ市民 コール	石橋文化センター 共同ホール	後援	生涯学習推進課
19	平成31年3月12日(火)、 4月21日(日)、 5月14日(火)、 6月9日(日)、 7月9日(火) 10:30～12:00	子育てセミナー	家庭倫理の会久留米市	えーるピア	後援	生涯学習推進課
20	平成31年3月21日(木・ 祝) 14:00～16:30	久留米信愛中学校・高等学 校女声合唱団 第24回定期 演奏会	久留米信愛中学校・高 等学校女声合唱団	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
21	平成31年4月14日(日) 開場 13:30 開演 14:00	吹奏楽団ゆうすい 第8回 定期演奏会	吹奏楽団ゆうすい	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
22	平成31年4月21日(日)、 6月9日(日) 10:30～12:00	子供倫理塾	家庭倫理の会久留米市	えーるピア	後援	生涯学習推進課
23	平成31年4月21日(日) 13:00～16:00	くるめシティープラスの音楽 会 vol.19	くるめシティープラス	石橋文化ホール	後援	生涯学習推進課
24	平成31年8月12日(月) 14:00～16:00	福岡インターナショナルパ レエフェスティバル 「ガラコンサート」	福岡インターナショナル パレエフェスティバル実 行委員会	久留米シティプラザ	後援★	生涯学習推進課
25	平成31年5月29日(水) 19:00～20:40 平成31年5月30日(木) 13:00～14:40 (予定)	DRUM TAO 2019 The Drummers 久留米公演	株式会社 テレビ西日本	久留米シティプラザ	後援	生涯学習推進課
26	平成31年10月中旬 ～12月中旬 9:30～16:30(予定)	平成31年度九州歴史資 料館特別展「久留米ー福 岡県の歴史文化遺産」 (仮称)	九州歴史資料館 (福岡県)	九州歴史資料館	後援★	文化財保護課
27	① 平成31年2月25日(月) ～平成31年3月3日(日) ② 平成31年3月16日(土) ～平成31年3月17日(日)	重要無形文化財久留米絃 絃新作展	重要無形文化財久留米 絃保持者会	① アクロス福岡 匠ギャラリー ② 久留米地域地場 産業振興センター	共催	文化財保護課
28	平成31年3月24日(日) 14:00～16:00	田主丸町文化協会主催事 業「プラス・ジャンボリーin田 主丸2019」	田主丸町文化協会	田主丸複合文化施設 そよ風ホール	後援	田主丸総合 支所文化ス ポーツ課
29	平成31年8月25日(日) 6:00～15:00	第13回筑後川カップスロン in原鶴温泉	筑後川カップスロンin原 鶴温泉	原鶴温泉街・筑後川 サイクリングロード	後援	体育スポー ツ課

平成30年久留米市スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰式について

■平成30年久留米市スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰式

(1) 概要

平成30年中にスポーツの実践、運営において優秀な成績を収められた個人又は団体に対して功績を称え表彰式を実施した。

(2) 日時

平成31年2月18日（月） 16時30分～17時15分

(3) 会場

久留米アリーナ 2階 大研修室

(4) 受賞者（※別紙参照）

①スポーツ奨励賞（高校生以上）

個人：8名 団体：5団体

②ジュニアスポーツ賞（小学生及び中学生）

個人：10名 団体：3団体

(5) 表彰基準

①スポーツ奨励賞

国際規模の大会において優秀な成績を収めた個人又は団体及び全国規模の大会において優勝の成績を収めた個人又は団体

②ジュニアスポーツ賞

国際規模の大会において優秀な成績を収めた小学生又は中学生及び全国規模の大会において優秀な成績を収めた小学生又は中学生の個人又は団体及び九州規模の大会において優勝の成績を収めた小学生又は中学生の個人又は団体

※下線の部分がスポーツ奨励賞とジュニアスポーツ奨励賞の相違点

※優秀な成績とは、優勝、準優勝、第3位の成績を言う。

平成30年 久留米市スポーツ奨励賞 受賞者名簿

▼スポーツ奨励賞

No	氏名(所属)	大会名	日時/会場	結果
1	個人 兒島 直樹 (祐誠高校3年)	第25回ジュニア・アジアトラック自転車競技選手権大会 ポイントレース	平成30年2月16日～20日 於：マレーシア	優勝
		第25回ジュニア・アジアトラック自転車競技選手権大会 チームパーシュート		準優勝
		第41回全国高等学校選抜自転車競技大会 3kmインディヴィデュアル・パーシュート	平成30年3月22日～25日 於：久留米競輪場	優勝
		平成30年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会 3kmインディヴィデュアル・パーシュート	平成30年8月4日～7日 於：伊豆ペロドローム	優勝
		第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」 男子4kmチーム・パーシュート	平成30年9月25日～29日 於：福井競輪場	優勝
		平成30年度第53回全国都道府県対抗自転車競技大会 ポイントレース	平成30年10月14日～16日 於：取手競輪場	優勝
2	個人 上野 矢竜 (祐誠高校3年)	第41回全国高等学校選抜自転車競技大会 ケイリン	平成30年3月22日～25日 於：久留米競輪場	優勝
3	個人 内野 艶和 (祐誠高校2年)	第41回全国高等学校選抜自転車競技大会 スクラッチ・個人ロードレース(2種目)	平成30年3月22日～25日 於：久留米競輪場 山鹿市菊鹿地区特設ステージ	優勝
		平成30年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会 2kmインディヴィデュアル・パーシュート	平成30年8月4日～7日 於：伊豆ペロドローム	優勝
		2018年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会 女子U17 2kmインディヴィデュアル・パーシュート 女子U17 ポイントレース(2種目)	平成30年8月11日～12日 於：伊豆ペロドローム	優勝
		平成30年度第53回全国都道府県対抗自転車競技大会 ポイントレース・チームスプリント(2種目)	平成30年10月14日～16日 於：取手競輪場	優勝
4	個人 金田 舞夏 (祐誠高校1年)	2018年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会 女子U17 500mタイムトライアル	平成30年8月11日～12日 於：伊豆ペロドローム	優勝
		平成30年度第53回全国都道府県対抗自転車競技大会 チームスプリント	平成30年10月14日～16日 於：取手競輪場	優勝
5	個人 古賀 若菜 (南筑高校2年)	平成30年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会 女子48kg級	平成30年8月11日 於：三重県津市サオリーナ	優勝
6	個人 木村 淳 (トレーニングスタジオコア)	2018年アジアベンチプレス選手権大会 59kg級	平成30年9月18日～24日 於：アラブ首長国連邦	優勝
7	個人 古賀 宏和 (BEAST GYM)	2018年アジアベンチプレス選手権大会 120kg級	平成30年9月18日～24日 於：アラブ首長国連邦	準優勝
8	個人 古賀 太基 (ADA/Socal MXTF (イーディーイー /ソーキャルエムエックスティーエフ))	2018年度全日本モトクロス選手権 1A2クラス(250cc)	平成30年4月8日～10月28日 於：HSR九州ほか	総合 優勝
9	団体 南筑高等学校女子柔道部	平成30年度金鷲旗高校柔道大会 女子団体戦	平成30年7月23日 於：マリンメッセ福岡	優勝
10	団体 祐誠高等学校陸上競技部	平成30年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 男子フィールド	平成30年8月2日～6日 於：伊勢陸上競技場	優勝
11	団体 祐誠高校男子弓道部	第20回紫灘旗全国高校遠的弓道大会 男子団体	平成30年8月18日～19日 於：久留米アリーナ	優勝
12	団体 久留米工業高等専門学校 女子バレーボール部	第53回全国高等専門学校体育大会バレーボール競技 女子の部	平成30年8月25日～26日 於：久留米アリーナ	優勝
13	団体 祐誠高校女子弓道部	第37回全国高等学校弓道選抜大会 女子団体	平成30年12月24日～26日 於：ジップアリーナ岡山	優勝

平成30年 久留米市ジュニアスポーツ賞 受賞者名簿

▼ジュニアスポーツ賞

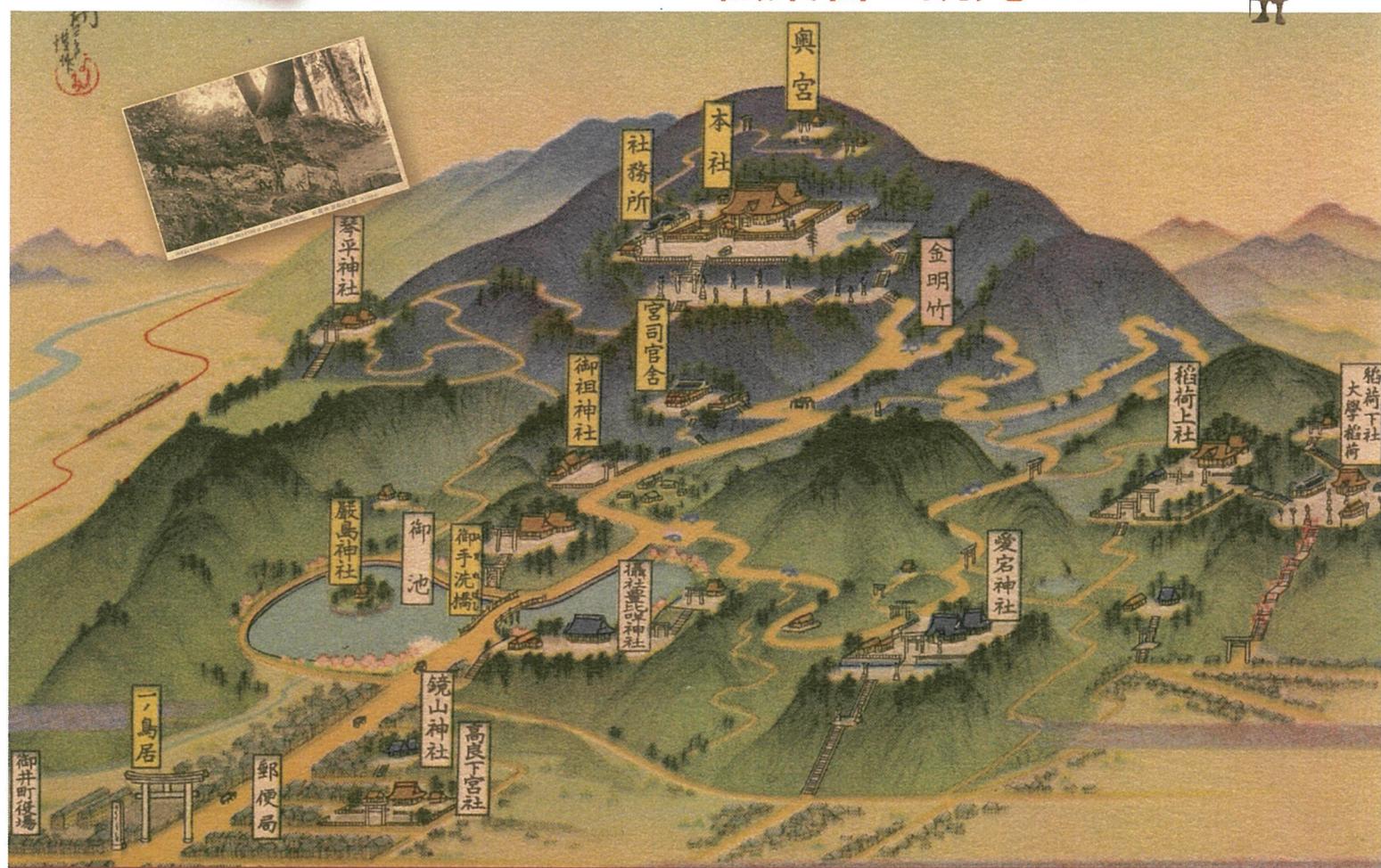
No	氏名(所属)	大会名	日時/会場	結果
1	個人 大塚 翔稀 (大善寺小学校6年)	第36回九州少年柔道大会 小学6年女子軽量級の部	平成30年7月1日 於：久留米アリーナ	優勝
		平成30年度第15回全国小学生学年別柔道大会 小学6年生女子45kg級	平成30年8月26日 於：麒麟ビバレッジ周南 総合スポーツセンター	優勝
2	個人 横田 玲奈 (福岡女学院中学校3年)	第51回九州中学校バレーボール競技大会	平成30年8月7日～9日 於：宮崎市総合体育館他	優勝
3	個人 井手 凱王 (明星中学校2年)	平成30年度九州中学校柔道競技大会 男子55kg級	平成30年8月8日～10日 於：鹿児島アリーナ	優勝
4	個人 堤 鈴奈 (屏水中学校1年)	第18回全日本中学生男女ソフトボール大会	平成30年8月11日～13日 於：セレッソスポーツパーク舞洲	3位
5	個人 梶村 宜杜 (篠山小学校4年)	第41回全九州スイミングクラブ夏季水泳競技大会 10歳以下 50m 平泳ぎ	平成30年8月25日～26日 於：別府市営青山プール	優勝
6	個人 中村 虎太郎 (城南中学校1年)	第41回全九州スイミングクラブ夏季水泳競技大会 11・12歳 50m 平泳ぎ	平成30年8月25日～26日 於：別府市営青山プール	優勝
7	個人 秋吉 航輔 (弓削小学校6年)	平成30年度第15回全国小学生学年別柔道大会 6年生男子50kg級	平成30年8月26日 於：麒麟ビバレッジ周南総合 スポーツセンター	準優勝
8	個人 田村 仁愛 (北野中学校2年)	第15回全日本中学生女子相撲大会 超軽量級(50kg未満)	平成30年10月14日 於：大浜公園相撲場	優勝
9	個人 森 昂琉 (東国分小学校5年)	Jr. KARATEリアルチャンピオンシップ九州ブロック最終予選会 小学5年男子35kg以上 リアルクラス	平成30年10月28日 於：直方いこいの村体育館	優勝
10	個人 大石 夢陽 (西国分小学校4年)	第27回全国小学生バドミントン選手権大会 女子シングルス4年生以下	平成30年12月26日～28日 於：エスフォルタアリーナ八王子	優勝
11	団体 草野クーガーズ	第28回全九州小学生選抜男女ソフトボール大会 男子の部	平成30年3月24日～25日 於：知覧平和運動公園	優勝
		第20回西日本小学生ソフトボール大会	平成30年7月27日～30日 於：長府扇町第2運動広場	優勝
12	団体 久留米ベースボールクラブ GOAHEAD	第35回全日本少年軟式野球大会九州地区大会	平成30年7月7日～8日 於：臼杵市民球場	優勝
13	団体 北野少年野球クラブ	阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2018	平成30年8月2日～6日 於：鳴門オロナミンC球場他	優勝

歴史のまち 久留米
歴史ルートづくり (情報発信事業)



KO-RA YUSAN
高良遊山

～ 絵葉書で観光しませう～



日時：平成 31 年 3 月 21 日 (木・祝) 10:00~16:00
場所：高良山 ※受付場所 (高良遊山ストーリーシート配布場所)

参加費無料

- ①キニナイテウ前高良大社駐車場
 - ②御手洗池下の高良大社登拝者駐車場 ※裏面地図参照
- ※当日は、御井町バス停から高良大社の間を無料バスが運行します。

主催：久留米市 久留米市教育委員会
協力：高良山観光ボランティアガイドの会 御井校区まちづくり振興会



図書館サービスの拡充について

市民のみなさまからの要望や利用実態等を踏まえ、六ツ門図書館の休館日を月曜日から水曜日に変更します。併せて、図書館をさらに利用しやすくなるよう図書返却ポスト（ブックポスト）の増設や新たなサービスの開始など市民サービスの充実を図ります。

1 六ツ門図書館を月曜日に開館

現在、市内には10箇所の図書施設があり、くるるん図書コーナーと男女平等推進センター図書情報ステーションを除いて月曜が休館日です。この度市民アンケートの結果を踏まえ、六ツ門図書館の閉館日を変更し、月曜日に開館いたします。

【六ツ門図書館・休館日等の現状と変更内容】

	(現 行)	(変更後)
休館日	毎週月曜日、第4木曜日、年末年始、特別整理期間	毎週水曜日、第4木曜日、年末年始、特別整理期間
開館時間	火～土曜日：10時から20時 日曜、祝日：10時から18時	月火木金土曜日：10時から20時 日曜、祝日：変更なし

【開始日】平成31年4月1日（月）

2 JR久留米駅自由通路に「ブックポスト」を設置

図書館の図書をいつでも返却できる「ブックポスト」を、新たにJR久留米駅自由通路に設置いたします。

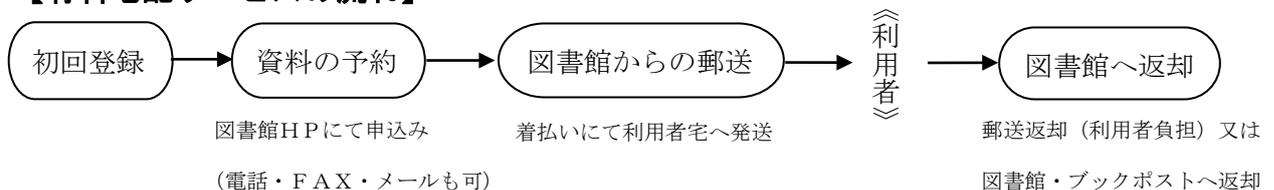
設置場所	JR久留米駅 東西自由通路
利用可能時間	24時間

【開始日】平成31年3月予定

3 図書の有料宅配サービスを開始

図書の郵送での貸出・返却に対応する「図書有料宅配サービス」を開始します。また、宅配サービスでの貸出申請は、インターネットでの申込みに対応します。

【有料宅配サービスの流れ】



【開始日】平成31年4月予定

久留米市立良山中学校での事故に係る求償金請求事件について

1 事故の概要

- (1) 日時 平成25年2月4日(月) 午後1時45分ごろ
- (2) 場所 良山中学校南校舎2階廊下
- (3) 発生状況

昼休み中、事故現場付近において1年生男子生徒数名が、結露した廊下を走って勢いをつけ、スケートのように滑って遊んでいたところ、そのうちの1名が勢い余って廊下つきあたりの非常扉のガラスに突っ込み、ガラスが割れた。その際、付近にいた女子生徒の顔面にガラスの破片が当たり、右の頬付近に約5センチの傷跡が残る怪我をした。

なお、事故の前に、滑り遊びをしている現場を通りかかった教員が注意し、一度は止めたが、加害生徒を含む2名が遊びを再開した中で起こったもの。

2 訴訟の提起

平成27年12月に、加害生徒及び被害生徒それぞれの保護者間において示談が成立し、加害生徒の保護者が加入していた賠償責任保険(三井住友海上火災保険)から損害賠償金(示談金)343万3,025円が被害生徒側へ支払われた。

平成28年10月に当該保険会社は、久留米市にも民法第719条に基づく共同不法行為責任があるとし、支出した賠償金の5割の額(171万6512円)を求償する訴訟を提起した。

<原告の主な主張内容>

- ・通りがかった教員は、確実に滑り遊びを止めるまで注意、指導していなかった。
- ・学校の設置管理者には、結露等により濡れる床の転倒防止対策を施すことが求められるが、対策を施していなかった。

久留米市は、事故前の教員の注意・指導や学校の対策は適切であり、原告が主張するような責任があるとは考えていないため応訴していたもの。

3 裁判の経過

平成28年12月から平成30年11月まで、13回の口頭弁論等が開かれ、準備書面による主張のやりとりや証人尋問(加害生徒、注意した教員)などが行われた。

平成30年11月2日に結審し、平成31年1月25日に第一審判決が言い渡された。

4 判決の概要

- ① 教員は、事故を回避するために適切に措置を採ったというべきで、教員の過失を認めることはできない。
- ② 教員に本件事故の具体的な予見可能性があるという特段の事情は認められず、教員の過失は認められない。
- ③ 本件事故が本件廊下の設置又は管理の瑕疵によるものであるとは認められない。

以上のことから、原告の請求はいずれも理由がないことからこれを棄却する。

5 原告控訴について

第一審判決に不服がある場合は、判決文の送達を受けた日の翌日から起算して14日以内に、第一審判決を下した裁判所へ控訴状を提出しなければならない。

しかし、原告は、上記期限内に控訴状を提出していないことから、本請求事件の判決が確定した。

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果について

スポーツ庁が実施した平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果は、次のとおりです。

1 調査の目的

全国的な児童生徒の体力の状況を把握・分析し、学校における児童生徒への体育や健康に関する指導等の改善に役立てることを目的として実施されています。

2 調査対象

小学校第5学年

中学校第2学年

3 調査内容

児童生徒に対する実技調査の内容は、次のとおりです。

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン20m、50m走、立ち幅跳び、ボール投げ（小学生はソフトボール、中学生はハンドボール）

4 調査結果

- ① 体力合計点は、小学校及び中学校の男子・女子とも全国平均を上回りました。
- ② 調査内容8種目のうち、小学校男子・小学校女子・中学校男子は5種目、中学校女子は2種目で全国平均を上回りました。
- ③ 調査内容8種目と体力合計点の合計9項目のうち、小学校男子は7項目、小学校女子は8項目、中学校男子は6項目、中学校女子は7項目で昨年度の久留米市の結果を上回りました。

平成30年度 全国体力・運動能力・運動習慣等の調査結果

平成29年度より向上したものの

白抜 全国を上回るもの

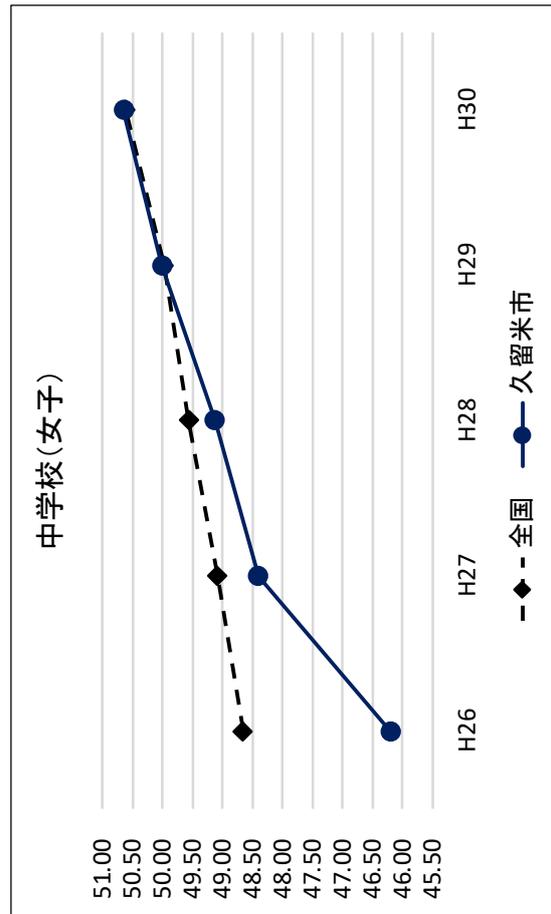
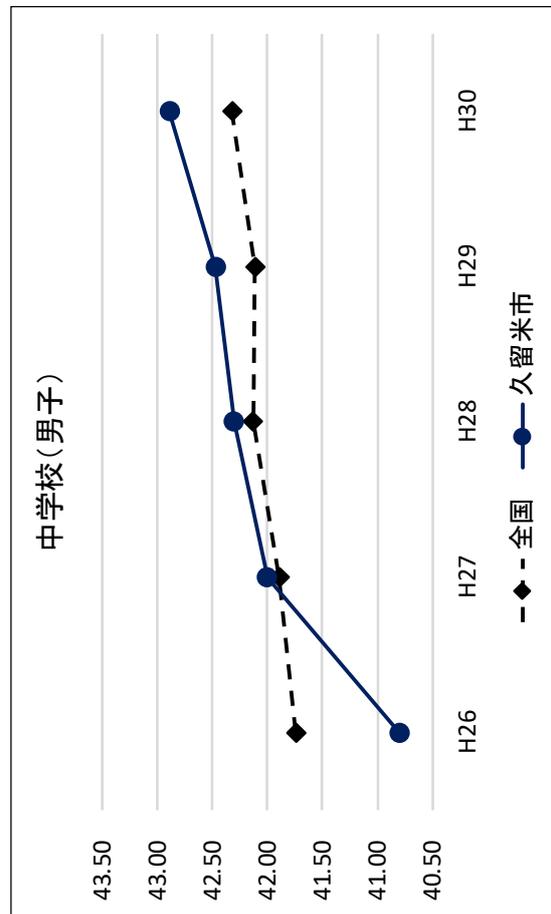
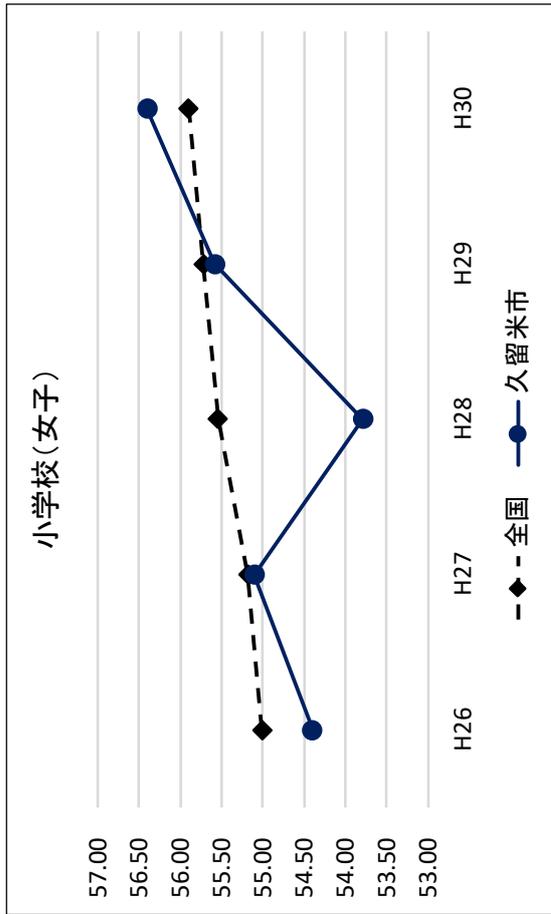
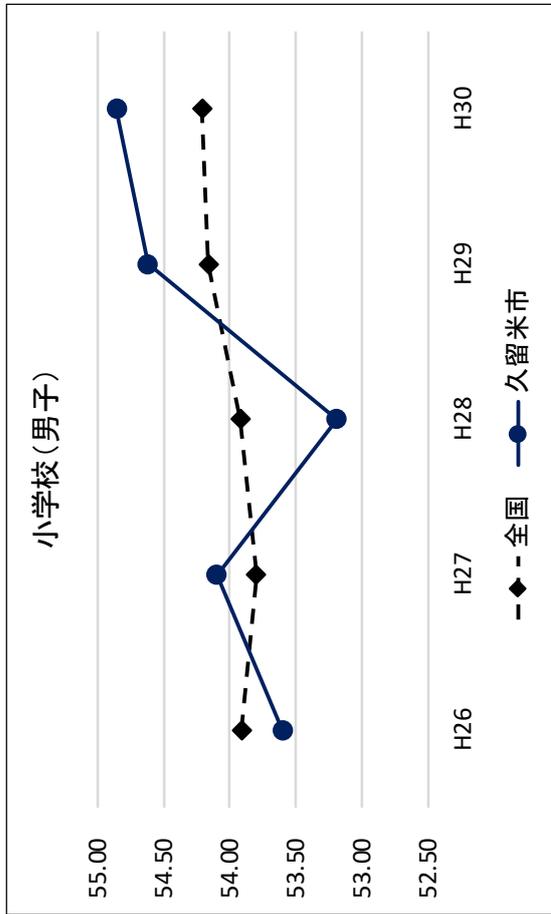
小学校 男子	年度	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50M走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
	久留米市	H29	16.67	19.80	33.55	41.75	52.93	9.43	152.60	23.97
久留米市	H30	16.71	19.88	33.00	41.89	54.46	9.30	153.37	23.75	54.86
福岡県	H30	16.76	20.55	34.04	42.95	54.98	9.33	151.94	23.54	55.40
全国	H30	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
久留米市と全国の差		0.17	▲ 0.07	▲ 0.31	▲ 0.21	2.31	▲ 0.07	1.13	1.60	0.65

小学校 女子	年度	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50M走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
	久留米市	H29	16.29	18.86	37.84	39.60	42.07	9.66	144.37	14.30
久留米市	H30	16.31	18.96	37.12	40.28	44.00	9.58	147.03	14.42	56.40
福岡県	H30	16.39	19.54	37.98	40.85	43.59	9.62	145.14	14.17	56.68
全国	H30	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
本市と全国の差		0.16	0.00	▲ 0.50	▲ 0.04	2.12	▲ 0.02	1.09	0.65	0.50

中学校 男子	年度	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50M走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
	久留米市	H29	29.32	26.64	42.67	51.64	87.50	7.95	198.30	21.36
久留米市	H30	28.87	27.10	43.20	52.04	88.56	7.96	198.59	20.85	42.89
福岡県	H30	29.44	27.72	43.72	52.24	88.68	7.97	198.94	20.84	43.57
全国	H30	28.84	27.36	43.44	53.20	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
本市と全国の差		0.03	▲ 0.26	▲ 0.24	▲ 1.16	2.50	▲ 0.03	2.97	0.30	0.57

中学校 女子	年度	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	シャトルラン	50M走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
	久留米市	H29	23.96	22.80	44.86	46.66	60.52	8.78	171.29	12.64
久留米市	H30	24.03	23.49	45.76	47.09	59.13	8.84	174.40	12.83	50.64
福岡県	H30	24.22	23.59	46.04	47.99	60.66	8.82	172.87	12.91	51.13
全国	H30	23.87	23.87	46.22	47.37	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
本市と全国の差		0.16	▲ 0.38	▲ 0.46	▲ 0.28	▲ 0.74	0.06	4.14	▲ 0.15	0.03

体力合計点における久留米市と全国の推移



タブレット端末を活用した公開授業の実施について

(日付) 平成31年2月8日(金)

(時間) 13時45分～14時30分(5時間目)

(場所) 篠山小学校新校舎

4年3組 総合的な学習の時間

- ① 院内学級の4年生男子児童(1名)と4年3組の児童が交流学習のめあて「院内学級のことを知って仲良くなろう」
- ② タブレット端末のビデオ通信機能「Face Time」を活用。スクリーンに接続して、映し出された院内学級の児童とリアルタイムで交流する。
- ③ 児童約4人に1台のタブレット端末を配布し、協働学習支援アプリ「Meta Moji Classroom」を活用。院内学級の児童が作ったプレゼン「院内学級の紹介」を児童間で共有しながら、院内学級の児童が紹介していく。
- ④ プレゼン後、4年3組の児童が「Face Time」を使って質問しながら交流する。
- ⑤ 最後に一緒に歌う。



6年2組 体育「跳び箱運動」

- ① 児童3～4人のグループに1台のタブレット端末を配布
- ② タブレット端末の動画撮影機能を活用し、跳び箱を跳ぶ役、タブレット端末で撮影する役を決め、跳び方のフォームを撮影する。
- ③ 撮影した動画を見て、フォームを振り返り、より良い跳び方に改善する。
- ④ 良い跳び方のモデルを見ることができるタブレット端末をヒントコーナーに設置し、良いフォームが知りたい時に自分で見に行き行って学べるようにする。